

# 自主防災組織活動支援補助金の活用実績

前年度までに自主防災組織活動支援補助金を使用した活動について御紹介します。  
防災活動の計画を立てる際に参考にしてください。※金額については購入当時の額。

## <補助対象事業>

- ①防災知識の普及（研修会、会報の発行等）に関する活動
- ②防災用資機材の整備に関する活動
- ③防災訓練の実施に関する活動
- ④災害時の情報伝達、安否確認及び避難誘導並びに避難所運営に寄与する活動
- ⑤災害時において必要となる備蓄食料の備蓄に関する活動（令和5年度より追加）

## <防災知識の普及や防災訓練の実施に関する活動>

- 防災マップ・広報誌の作成と配布（印刷代）
- 防災センターの見学（会場までの交通費）
- 研修会（防災士講師の謝礼金、資料の印刷代）
- 防災訓練の実施（資料の印刷代、文具、ビブス、のぼり 等）

## <防災用資機材の整備や避難所運営のための活動>

- 防災用資機材を収納するための倉庫の設置（倉庫の購入費用、倉庫の設置費用）

※倉庫を設置する際は、設置場所となる施設との調整が必要となる場合や、倉庫のサイズによっては建築確認申請等の手続が必要となる場合があるため、購入を検討する段階で危機管理室までご相談いただきますようお願いいたします。

- 資機材の整備・点検に合わせて、買い替えや追加購入

防災用ラジオ（4000円）/蓄電池・バッテリー（95000円）/リヤカー（43000円）/  
ヘッドマイクメガホン（19000円）/トランシーバー（17000円）/  
キャリーカート/軍手/資機材用の電池/LEDライト/懐中電灯/ヘルメット用電灯/  
発電機用オイル/カセットコンロ/ガスボンベ/工具/救急セットの中身 等

- 避難所運営物品の整備

ハンドジェル/フェイスシールド/除菌シート/非接触型体温計/非接触顔認証型体温計（97000円）  
CO2濃度測定器（12000円）/間仕切テント（8000円～15000円）/簡易便器+ワンタッチテント  
（22000円）/携帯トイレ/トランシーバー（34000円）/ガス発電機（93000円）/電源ケーブル  
/スマートホン用充電ケーブル/毛布 等

※（）内は活用実績からの参考単価です。

## <食料の備蓄に関する活動>

- 備蓄食料の購入

アルファ化米 50人分（13000円）

前年度は備蓄食料の購入が1件ありました。  
条件を満たす備蓄食料の調達に要する経費に  
ついては、令和5年度から補助の対象です。

<注意> 人件費、交際費、慶弔費、飲食料費（※）及び親睦会費には使えません。

×炊き出しの食料、×訓練で配布する備蓄食、×会合のお茶代

×講習会の講師への御礼品（講師への謝礼金は可。講師からの領収書が必要です。）